

幼稚園名 苫小牧聖ルカ幼稚園

- <評価基準> A よくできている B ほぼよくできている  
 C あまりよくできていないので、一部検討を要する  
 D まったくできていないので、改善を要する

総合評価（優れている点、独自に取り組んでいる点、改善すべき事項等）		
<p>全職員が、園の教育理念、教育方針を理解するために、共通理解を持つように努めている。園児を中心に、子供の気持ちを受けとめ、幼児理解をすることに努めている。</p> <p>地域の幼児教育センターとして、保育終了後の預かり保育等も取り入れ、保護者から信頼されている。園長や教職員が、厳しく自己評価をしている。研修を深め、さらに質の向上を目指して経営を進めたい。多忙な日々であるが、保育者としての専門性を高めるために、意欲的に研修・研究をすることを期待する。</p> <p>築57年の園舎だが、他の園の改築を参考にして、安全で清潔感のある園になるような計画を立てることを期待したい。</p>		A
評価領域ごとの特記事項		
1、園の教育目標	キリスト教の精神に基づき、大きな恵の中で、豊かな感性、強い意志と体づくり、優しい心等、明確である。	A
2 本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画	三本の柱、食育・森のようちえん・こども聖歌隊の充実、園内の研修、地域との交流、小学校との連携等取り組みが明確である。	A
3、評価項目の達成及び取り組み状況	評価項目の達成や、取り組みはよいと思う。研修を深め、さらに工夫して、よりよい取り組みができることを望む。	B
4、園長の経営姿勢に関して	園長は、責任者として、教育課程に基づいた、幼児教育をするように配慮している。教職員体制の充実にも努めている。	A
5、教師の指導姿勢に関して	教師としての自覚をもって、幼児教育をしている。特別支援の必要な園児にも配慮している。さらに研修を深めたい。	B
6、日常の幼稚園での主な活動に関して	活動内容が多いが、子ども聖歌隊や、食育活動等、よく指導している。森の幼稚園等で、自然に触れさせている。保護者のニーズに応え、預かり保育もしている。	A
7、幼稚園の主な行事に関して	行事が多いが、保育者は、幼児の実態に合わせて、よく指導している。幼児も、各種の行事を楽しんでいる。文化会館を利用するなど会場を工夫している。	A
8、幼稚園と家庭の連携に関して	保護者との信頼関係を保つために、話し合い、便りや電話、送り迎えの時等でも丁寧に連絡している。	A
9、園の情報公開に関して	ホームページ等を活用して、日々の園の様子を知らせている。各クラス便り、手紙や電話で連絡している。保護者は園の様子が理解できて、安心する。	A
10、保護者の活動に関して	サークル活動等、保護者が自主的に活動している。	A
11、今後取り組むべき課題	ホームページや手紙、参観日、安全管理、異なった支援の必要な幼児に対する教育等、課題が明確ある。	A

\* その他 評価基準 A・Bは、大きく変わらない。さらに期待してBとした。Aであっても、さらに向上を目指し、研修・研究を深めることを期待する。